



大阪部会(第17回)

日時: 2010年2月13日(土) 18:00~20:00

場所: 同志社大学 大阪サテライト

【内容要旨】

- (1) 第17回の部会は13名の参加者で開催された。まず初めに、経済教育ネットワークの篠原総一代表から、入試プロジェクトの進行状況が説明された。あわせて西村理氏(同志社大学)から、1月に大阪および京都でもたれた入試分析会の議論が紹介された。
- (2) 3月20日に、日本大学で開催する経済教育ネットワーク年次大会のプログラムが、篠原代表から紹介された。主な内容は、多様な主体による経済教育への取組を発表し合うパネルディスカッションと、入試プロジェクトの検討結果をもとに、大学入試問題について議論するシンポジウムである。
- (3) 12月に福井、2月に山形で実施された「経済教育ワークショップ」の経過が、篠原代表より報告された。年度内に、もう二カ所でワークショップ(経済広報センターとの共催)を実施する予定であり、部会で検討した結果、そのうち一つを3月26日に大阪(エル大阪)で開くことに決定した。
- (4) 2010年夏に開催予定の、中高教員のための経済教育研修(東京証券取引所との共済)の日程について篠原代表から説明があった。8月2、3日名古屋、4、5日札幌、9、10日東京(中学)、11、12日大阪、16、17日東京(高校)の予定である。2009年夏の経験などもふまえ、内容および講師については今後検討する。
- (5) その他
 - 共催事業として、全国高等学校社会科研究会、猪瀬武則氏(弘前大学)の研究会との共催内容等が紹介された。
 - 経済教育ネットワークのwebページが改修されたとの報告があった。
 - これまで開発されてきた教材のweb掲載をもっと進めたいとの提案があった。たとえば幾度かの改善が加えられ、修正版や応用版も派生してつくられてきた公共財ゲームについては、西村理氏が整理してアップすることになった。
 - 教科書レベルを超えた(入試問題には役立つ)用語や概念をピックアップし、わかりやすい解説をwebページに載せることになった。

(文責 野間敏克)

次回開催予定: 未定